

あなたとまちと市政を結びます!

2012.7.1 no.79

広報

ふっかちゃん



市のイメージキャラクター
「ふっかちゃん」

7月

特集

深谷と戦争

遺構・体験者から記憶をたどる

深谷のまつり大集合…⑥

渋沢栄一物語[ヨーロッパに学ぶ(続)]…⑨

キラリ熱中時間[清水雅也さん]…⑩

情熱農力[ハッ田明彦さん]…⑩

夏休みは友好都市へGO!…⑫

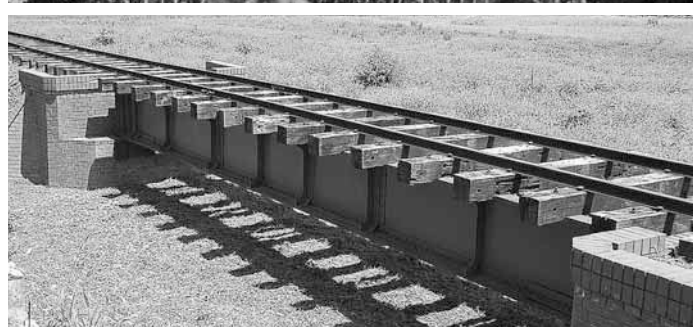
避難所体験訓練(宿泊型)を実施…⑬

戦時下の深谷を語る学生日誌(持田秀之さんの日記)



深谷と戦争

遺構・体験者から記憶をたどる



写真上：深谷製造所の建物と煙突（出典：目でみる埼玉百年）
写真下：旧日本煉瓦製造(株)専用線（福川鉄橋）

東京第二陸軍造兵廠深谷製造所

本部は現在の深谷第一高校に置かれ、原郷・明戸・櫛引に工場がありました。

- 総敷地面積 21万坪 ●建坪 2万1,000坪
- 主要機械 480台 ●従業員数 2,375人
- 月産能力（無煙火薬）115t

深谷製造所の労働力構成

種別	人数
職員	100人
一般男子工員	859人
一般女子工員	452人
徴用工	214人
動員学生	750人
合計	2,375人

深谷製造所の生産設備

設備名称	月産能力	形式
綿薬製造装置	250t	旋回式およびトムソン式
ニトログリセリン製造装置	70t	ナサン式
無煙薬製造装置	115t	溶剤式、圧延圧伸式

出典：日本煉瓦100年史

各地にあった造兵廠「東京第一・東京第二・相模・名古屋・大阪・小倉など」は、それぞれ生産兵器に区分され、東京第二陸軍造兵廠は火薬類を製造する専門廠でした。

昭和18年夏、戦局の悪化と本土空襲に伴い、兵器の増産と疎開の両面の意味合いから、東京第二陸軍造兵廠板橋製造所の疎開先として目を付けられたのが日本煉瓦製造(株)上敷免工場でした。ここは東京第二陸軍造兵廠岩鼻製造所（高崎市）に近く、小山川の水利もあり、何よりも深谷駅まで専用線が敷設されていたことが重要視されました。同年秋、非公式に同廠所属の技術将校の姿が工場で頻繁に目撃されるようになりました。

11月になり、突然、明戸村役場に関係地主が集められ、県道由良深谷線東側（現浄化センター）一帯を強制買収し、板橋製造所を移転すると告げられました。県道西側も買収の意欲を見せていました。適当な移転先もなく煉瓦の製造が

戦局の悪化により軍需工場が深谷に

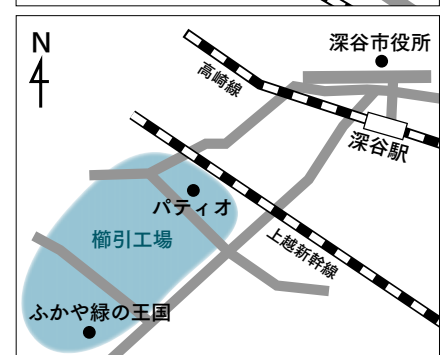
中止されては困ることから、東側だけの買収となりました。また、専用線も買収されましたが、これも煉瓦の輸送に支障を来してしまふことから、軍との共用ということになりました。さらに、専用線沿線の幡羅村にも工場用地が買収され深谷工場となり、日本煉瓦敷地の明戸工場とともに東京第二陸軍造兵廠深谷製造所として用地が確保されました。深谷駅南の櫛引にも軍用地があり、同時に深谷製造所櫛引工場として整備されることになりました。

各工場の建設は急ピッチで進められ、深谷商業学校・深谷高等女学校などの動員学生や、徴用工などで昼夜を問わず工事が行われました。こうして用地買収から1年後の昭和19年10月に東京第二陸軍造兵廠深谷製造所が設立。本部は幡羅村原郷の深谷商業隣地（現深谷第一高校）に設置されました。

このように、多くの労を経て造られた深谷製造所も結果的には、終戦まで10か月間のみ工場となりました。

*徴用工：太平洋戦争中、国民徴用令の発動により、従前の職を離れて、国家の指定する軍需工場などの業務に従事した工具

東京第二陸軍造兵廠深谷製造所位置図（証言を基に作製）



深谷に残る戦争の痕跡

市内に現存する「戦争の遺構」をご存じですか。代表的なものとしては、原郷地内の「旧東京第二陸軍造兵廠深谷製造所」があります。今月号の特集では、東京第二陸軍造兵廠深谷製造所とその施設で作業に当たっていた体験者から、戦時下の深谷の記憶をたどります。今ある平和について、一緒に見詰め直してみませんか。

第2次世界大戦末期、深刻な労働不足を補うため、中等学校以上の生徒や学生が軍需産業に動員されるようになりました。昭和19年には、学生・生徒全員の工場配置が閣議決定されました。こうした中、兵器工場である

「造兵廠」の製造所が各地に置かれ、県内では大宮、川越のほか深谷に造られました。既存工場への動員ではなく、工場の建設から地元の生徒が携わった東京第二陸軍造兵廠深谷製造所の数奇な運命をたどっていきます。

体験者が当時を語る

東京第二陸軍造兵廠深谷製造所で作業に当たっていたかたから、当時の貴重なお話を聞くことができました。風化しつつある戦争の記憶を今に留め、平和な生活がいつまでも続くよう、自分たちに何ができるのか考えてみませんか。

火薬の製造、爆発と隣り合わせの日々

吉田輝義さん・ミチ子さん（本住町）

昭和17年、わたしが深谷商業学校3年（14歳）、昭和18年、妻が深谷高等女学校3年（14歳）の時に勤労奉仕が始まりました。朝、学校で点呼を取った後、学生たちは持ち場に分かれ作業をしました。わたしは土木作業に当たりました。4年生になると学校には行かず、直接深谷工場に行くようになりました。



深谷工場作業
吉田ミチ子さん(83歳)



深谷工場作業
吉田輝義さん(84歳)

深谷工場では、管状や方形の火薬を造っていました。わたしが担当していたのは方形の火薬で、主に小銃に使用されるものでした。作業場のそばにヨブ塔「溶剤分溜塔（2ページ写真）」と呼ばれる塔がありました。ヨブ塔は、火薬を造る過程で使用する液体を再度分離して、再利用するための施設で

あつたよつこです。

工場では工員と同様、日給も支給されていましたが、学校が管理していたため詳細は分かりません。男子学生は朝8時〜大体夕方6時くらいと夕方6時〜翌朝8時の2交代制、女子は日勤制となっていました。日勤時は、午前と午後10分程度、お昼は1時間程度休憩できました。昼食は、丼サイズの麦飯にキュウリを刻んだものが交ぜてあったり、ジャガイモの炊き込みの時もありました。それにみそ汁か漬物が付きます。食べるのが唯一の幸せでした。妻はお昼休みに女子同士で流行の軍歌を歌うのが楽しみだったよつこです。

昭和20年になると、空襲警報が毎日のように鳴りました。夜間に警報が鳴ったら、工場に駆け付け

ることになっていました。火薬に火が付いてもすぐに消火できる体制を取っておく必要があったからです。火薬がある建物の床に横になりながら、警報が解除されるのを待つ。そんな日々でした。終戦間際、太田市で空襲があり、妻は赤く染まった空の光景に一番恐怖を感じたよつこです。8月15日の朝、突然、お昼に玉音放送があると伝えられました。放送内容を理解することはできませんでした。周囲の様子から、たまたまではないことを感じました。妻たち女子学生は、先生から「日本が負けた」と聞いて、泣き出しました。今思うと教育の力は恐ろしい。「日本は勝つ、玉碎もやむなし」と洗脳されるわけです。現代では考えられない時代でした。

戦時中の生活を鮮明に語る「学生日誌」

持田秀之さん（上野台）

わたしが深谷商業学校に入った昭和16年に太平洋戦争が始まり、卒業した昭和20年に戦争が終わりました。深谷商業学校では、指導の一環で全員に日記をつけるよう

教育していただきました。戦時中の約4年半を記した6冊の日記の中で、特に記憶に残っている出来事が幾つかあります。昭和16年12月8日の日・米英開

戦のことや、昭和17年2月18日のシンガポール陥落を祝し旗行列をしたこと、4年生に進級するころには同級生のうち予科練（海軍飛行予科練習生）や陸軍特別幹部候補生に志願した者が学年生徒の3分の1に達し、学級も編成替えを余儀なくされたこと、昭和20年4月4日の中島飛行機工場（太田市）が照明弾に照らされ、雨のなか降る爆弾が引き起こす爆発音・地響きで恐怖の夜を過ごしたこと、昭和20年5月21日の明戸工場で起きた火災のこと、そして昭和20年8月15日の正午に本社工場に集合して玉音放送を聞いたことです。

わたしはずっと、戦時中の学生生活は全くもって無駄な時を過ごしていたと思っていました。しかし、わたしはこの無駄な時を記した日記を公開し、読まれることで、次代の人には二度とあの無残な日々を繰り返してほしくないと願っています。現在、当然とされている平和は、多くの人たちの生命の犠牲によって成り立っています。このことを今を生きる若い人たちに伝えていければと感じています。



深谷・明戸工場作業 持田秀之さん(83歳)

12歳で書き始めた当時の日記（昭和16～20年・約4年半）には、戦況をはじめ、戦時下の生活や学校生活、軍需工場での勤労奉仕、祭り、災害、天体など、事細かに記されています。

ヒロシマ 原爆展 ナガサキ

戦後67年が経過し、日本では「平和」が当たり前となっています。忘れてはいけない「平和や命の尊さ」というものを、この原爆展を通じて見詰め直してみませんか。

- とき 7月15日(日)～21日(土)午前10時～午後7時30分
- ところ 旧七ツ梅酒造跡東蔵ホール（深谷町9 - 12）
- 内容

①広島平和記念資料館から取り寄せた貴重な資料・映像を公開します。また、開催期間中、会場隣の深谷シネマで上映する映画「この空の花 長岡花火物語」のロケ写真など関連展示も行います。

※映画「この空の花 長岡花火物語」は、平和への祈りを描いた大林宣彦監督作品です。上映スケジュールは7ページをご覧ください。

②15日午後4時30分～5時30分には、大林監督のトーク（500円・深谷シネマ主催・☎551 - 4592）を行います。

●問い合わせ 秘書課（☎574 - 6631）



TOPICS
深谷のまつり大集合

今年も祭りの季節がやって来ま
した。
市内各所で楽しい祭りやイベン
トが数多く開催されます。皆さん
出掛けてみませんか。

第22回深谷七夕まつり

旧中山道を歩行者天国にして、
色とりどりのくす玉や竹飾り、創
作飾りが飾られます。
とき 7月の日(金)～8日(日)午前10
時～午後9時(の日は午後3時～
8日は午後8時まで)
ところ 旧中山道沿線およびその
周辺
問い合わせ 市観光協会 (057
5-00015)



おかべふれあいカーニバル

みこしをはじめ、屋台はやしや
太鼓演奏、八木節踊り、ダンスフェ
スティバルなど、楽しいイベント
が盛りだくさんです。
とき 7月22日(日)午後4時～9時
ところ JR岡部駅前通り
問い合わせ 実行委員会事務局
(ふかや市商工会岡部支所内・0
5085-2750)

第17回深谷まつり

みこしパレードをはじめ、花こ
いソーランや深谷の踊り流しが盛
大に行われます。
夕方からは夜のみこしパレー
ド、夕方には深谷の夏の夜を彩る
山車・屋台によるひき回しやた
きこいが行われます。
とき 7月28日(土)午前10時～午後
9時
ところ JR深谷駅前・深谷駅通
り
問い合わせ 市観光協会 (057
5-00015)

みんなの声BOX

Q 今年から小・中学校にエアコンが設置される
と聞きましたが、どのような理由からですか。

A 小・中学校の児童・生徒の学習環境の向上が
目的です。

市では、市内小・中学校にエアコンの設置を進め
ています。これは、夏場の児童・生徒の学習環境の
向上を目的としています。また、授業数の増加に対
応するため、夏休み中の教室の有効利用や補習学習
への活用も検討しています。

なお、電力供給の状況が不安定な中、各校の節電
対策を強化するとともに、学校によっては都市ガス
方式のエアコンも導入するなど、節電に努めていき
ます。

問い合わせ
学校教育課 (0572-9578)
教育施設課 (0573-9280)

第18回深谷花火大会

「深谷の夜空を彩る真夏の花火」
をテーマに、夏の夜空を華麗に彩
る花火大会を開催します。
尺玉やスターメインなどの美し
い花火の競演をお楽しみください。
とき 8月5日(日)午後7時～9時
(雨天の場合は12日(日))
ところ 川本総合支所南側荒川河
川敷
5-00015

はなそのらなわ
納涼夏まつり

とき 8月14日(火) (雨天順延)
※詳細は広報ふかや8月号にてお知
らせします。
問い合わせ 実行委員会事務局
(ふかや市商工会花園本所内・0
5084-2325)

谷が
市長の深い話



深谷市長 小島 進

戦禍を忘れるため

今月の15日から深谷シネマで、
大林宣彦監督の最新作「この空の
花」が上映されます。長岡の花火を
題材としたこの映画は、その骨格を
成す言葉があります。

「世界中の爆弾をすべて花火に替
えたい」

大林監督との会話を、長岡の花
火が「戦禍を忘れる」ための追悼の
花火大会と知りました。

1945年に戦争が終わり、日
本はその戦争を「忘れよう」と、
復興に全力を注いできました。
1960年生まれのわたしは、ま
さに「一気に」平和日本、「高度成長」
を迎えた日本の子どもでした。小

さなころには確かに、戦争を実際
に体験された皆さんの言葉を聞い
て育ってきました。しかし、わた
しがそれを次の世代に伝えられる
かといえば難しいかもしれません。
それはわたしと同世代の皆さんの
共通の思いではないでしょうか。
深谷に軍事工場である「造兵
廠」があったことは知っています。
その詳細までは、軍事機密であっ
ただけに、なかなか知ることはで
きません。実物の残る原郷の登録
文化財についても、実際の用途ま
では知る人は少ないのではないで
しょうか。

実験した人が少なくなると記
憶が記憶され、それが伝わること
により、話が集約化・要約化され実態
があいまいになってしまします。

今月の広報の特集では、実際に
深谷造兵廠に動員されたかたにイ
ンタビューを試みました。新たに分
かった事実もあります。

現代のわれわれのすべきことは、
実態をくまなく拾い出し、それを詳
細に記録し、そして次代に伝えてい
くことです。

深谷シネマ



7月のご案内

定期上映時間

- ① 午前10時30分
- ② 午後1時30分
- ③ 午後4時30分
- ④ 午後7時30分

通常料金 1,000円
団NPO市民シニア・エラ
(0551-45962)
※火曜日定休

「この空の花」

(英・米・100分・字幕)
とき 7月8日(日)まで①
内容 マリリン・モンローと助監
督の青年との知られざるつかの間
の純愛

「ヘルプ〜心がつなぐストーリー〜」

(米・146分)
とき 7月8日(日)まで②③④
内容 メイドたちの本音をのっつ
た本により、新たな社会認識と友
情の連鎖が始まる。

「僕達急行A列車で行こう」

(日本・117分)
とき 7月6日(月)～14日(日)①②③
④(10日は営業します)
内容 鉄道が趣味の青年2人の恋
と友情の物語。森田芳光監督遺作



「この空の花」

(日本・160分)
とき 7月15日(日)～21日(日)①②③④
内容 長岡市の取材に訪れた記者
が時空を超越した人々と感情との
歓喜極まる出会いを体験する。大
林宣彦監督作品
※15日2回上映後、東蔵ホール
で監督のトークあり(5000円)。

「アーティスト」

(仏・102分・字幕)
とき 7月22日(日)～28日(日)①②③④
内容 アカデミー作品賞ほか4部
門の栄冠に輝く華麗な映画創世記
「マーガレット・サッチャー 鉄の
女の涙」(英・165分・字幕)
とき 7月29日(日)～8月4日(日)①
②③④

内容 英国初女性首相の光と影の
政治ドラマをメリル・ストリープ
が熱演する話題作
※上映情報は予定です。予告なし
に変更になる場合があります。

ヨーロッパに学ぶ(続)

軍人であるビレット大佐と銀行家のフリユリエールが対等に話し合っている場面を目撃した栄一。人と人との間に身分の差別がないこと、それを実現するための民業の振興。ここにヨーロッパの本質があると、栄一は理解しました。

これは実に驚くべきことです。幕末から維新にかけて多くの英才が登場しましたが、こうした形でヨーロッパを理解したのは、恐らく栄一独りだけではなかったでしょう。

嘉永六年(一八五三)の米國ペリ艦隊の浦賀来航以来、欧米列強に対する理解は、もっぱらこれを軍事的脅威としてとらえるのが一般的でした。幕末最高の頭脳といわれた佐久間象山に、「夷の術

をもって夷を制す」という言葉があります。象山が目指したのは主として軍事という技術的側面であり、栄一のようにその技術の由つて来る精神的領域にまで立ち入って理解した例はまれだったように思います。

栄一がもう一つ驚いたことがあります。パリ万博の関連行事への参加を終えた昭武一行は、スイスを皮切りに、オランダ・ベルギー・イタリア・イギリスと、各国を公式訪問します。ベルギー国王レオポルト二世主催の晩餐会の席上で



▲パリ滞在中の栄一(浅沢史料館提供)

のことです。レオポルト二世は幼い昭武に対してベルギー産の鉄を使つことを勧めました。これに陪席した栄一は、一国の王たる人物が商売の話をするのに驚いたのです。国富の源泉をなす経済活動の重要さに改めて注目したことは言つてもありません。

さて、各国巡歴を終えて、これから昭武の個人的留学に取り掛かることとする矢先のことです。フランスの新聞が次々と日本国内の政変を伝える事態に一行は直面します。

その年慶応三年(一八六七)の十月十四日のことです。日本では、將軍慶喜が政権を朝廷に返上する「大政奉還」という歴史的な大事件が起こっていました。(文：新井慎二)

権を朝廷に返上したこと。第2回長州出兵に失敗して幕府の衰えが目立ち、薩長同盟の倒幕の動きが強まったため、慶喜は前土佐(高知県)藩主山内豊信(谷堂)の意見を入れ、1867年10月14日に政権の朝廷返上を請い、翌日朝廷がこれを受け入れました。この後、薩長倒幕派は王政復古のクーデターを断行し、明治維新となりました。

物語の手引き

『佐久間象山』(1811-1864)
幕末の兵学者。信濃松代藩士。佐藤一斎に朱子学を学び、江戸神田に象山書院を興します。後に蘭学・砲学を学び、開国論を唱え、攘夷派に暗殺されました。門人には勝海舟・坂本龍馬・吉田松陰らがいます。

『大政奉還』
江戸幕府の第15代將軍徳川慶喜が政

※本コーナーの全編を通じて、登場する人物については、歴史上の人物としてその敬称を略します。また、年齢については、当時の通例に従い数え年の表記とします。

救助のために自分を鍛える



～ライフセーバー 清水雅也さん～

今年10月のRESCUE 2012(ライフセービング世界選手権大会)オーストラリア大会で、メダル獲得が期待されている清水雅也さん。

清水さんは富山出身の23歳。幼ないころから水泳を始め、小学校4年生の時にジュニアオリンピック50m自由形で優勝しました。中学・高校と競泳を続けますが、自分には国内トップクラスで続けるセンスがないと区切りを付けます。大学に進学し、軽い気持ちでライフセービング部に入部。そこで初めて、ライフセービングに人命救助の技術を競う大会があることを知ります。「自分の泳ぎを別の形で生かせる」とのめり込み、大学1年で全日本代表U19強化指定選手に選出されます。大学2年では全日本代表強化選手に昇格し、RESCUE2010エジプト大会に出場。日本チームの総合8位入賞に貢献しました。

昨年には、台湾からの震災復興

興義援金に対して感謝を伝える企画「日台黒潮泳断チャレンジ2011」に参加。与那国島から台湾の蘇澳まで約110kmを、6人が交代で2日間かけて泳ぎ、お礼のメッセージを届けました。大学卒業後は就職も決まっていたが、「今しかできない」とライフセーバーの道を選びます。現在競技2種目で世界ランキング上位を維持。拠点を湘南に移し、海の安全を守っています。



▲「日台黒潮泳断チャレンジ2011」で、大潮流を乗り越え、台湾東海岸に上陸した時の様子。地元のかたやメディアから熱烈的な歓迎を受けました(平成23年9月)

情熱農力



ハツ田 明彦さん(27歳・櫻合)

手を掛けるうれしさ

深谷市のユリ出荷量は全国一。ハツ田さんはユリ農家の3代目。年間約22万本を出荷しています。海外産の安価なものや、国内では新潟がライバル。「深谷産のユリは品質の良さと、年間を通して出荷できることが強み、ユリは育てる人の熱意で商品価値が決まる」と静かに語ります。ユリに魅せられ3年目。勉強会にも参加し、今後は栽培技術の向上や、生産規模の拡大が目標だそうです。

※生産されたユリは、パティオのフラワーショップで販売しています。

キラリ熱・中・時・間

ありがとうの手紙



優秀賞
小学校低学年の部
おかあさんへ



常盤小学校1年(現2年) 北澤史帆さん
おかあさんは、りょうりがとくいです。わたしに、きゅうりのせんぎりをおしえてくれました。ふたりでつくったひやしちゅうかをかぞくみんなでたべたら、とてもおいしかったです。おかあさんがつくってくれるりょうりは、とてもふしぎです。わたしのきれいなおにくも、やさいもたべられるからです。いつもやさしくそばにいてくれるおかあさんありがとう。わたしは、おかあさんの、てにのこったりよりのにおいと、せっけんのかおりがすきです。

5/27 楽しい!おいしい!が満載「深谷ななマルシェ」 旧七ツ梅酒造跡地

旧七ツ梅酒造跡地に、ハンドメイドの作品を扱うお店や飲食店など52店が大集合!昭和の趣が残る会場では自然と会話が生まれ、笑顔があふれていました。

次の開催は11月25日(日)の予定です



5/27 深谷発「SRサイタマノラッパー」^{がいせん} 深谷シネマ

深谷市出身の入江悠監督による映画「SRサイタマノラッパー 3」が県内の封切りを迎えました。上映に先立ち監督や出演者が舞台あいさつのために駆け付けました。

入江監督(写真中央):SRサイタマノラッパー3は、全シーンが市内で撮影されています

6/2 色とりどりの「フウリン草展」 八基公民館

今年で28回目を迎えたフウリン草展。今年は、地域のかたが丹精込めて育てた色鮮やかなフウリン草が420鉢出展され、八基地区の初夏を彩りました。



6/3 地域の歴史を学ぶ「^{むじなやま こじん} 猪山古墳現地説明会」 今泉地内

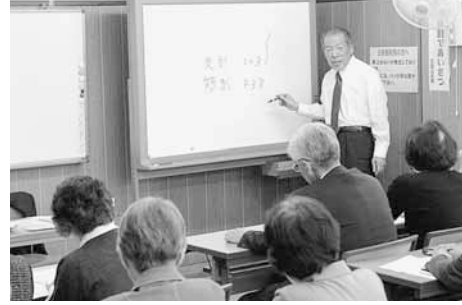
猪山古墳は、藤治川を臨む丘陵上に位置し、古墳時代の中では市内最古のグループに位置付けられています。現地説明会には79人が参加しました。

猪山古墳からは、石棺の一部や太刀とみられる鉄製品などが出土しています

6/4 「自治会訪問202ふれあい座談会」 市内各所

小島市長が202の自治会を対象に、市政の現状と将来について話し合う座談会を開催しています。昨年7月にスタートし、緑ヶ丘自治会で101回目を迎えました。

市の現状と今後の計画について説明する小島市長



6/6 なるほど納得「いきいきコミュニティカレッジ」 花園公民館

市民の生涯学習の機会として「いきいきコミュニティカレッジ」が開講しました。初回は、元裁判官の森野正幸氏が裁判所の仕組みを分かりやすく講義されました。



5/13 みんなでワクワク!「あそびの日」 深谷小学校

けん玉やべいごまなどの昔からの遊びや、工夫を凝らしたさまざまなゲームが大集合。子どもも大人も一緒になって楽しみました。

5/20 作って遊ぼう「ふるさと子どもまつり」 もくせい館(ふるさと子どもまつり実行委員会主催)

天候に恵まれ、たくさんの親子連れで会場が埋め尽くされました。親子で風車や竹とんぼなどを手作りする催しや、手品の披露、バンド演奏などが行われました。

子どもたちは、グライダーの作り方に興味津々でした



5/21 元気に長生き「歩くためのイロハ講座」 深谷市民体育館

44人が参加し、歩くために必要な筋力の増強や柔軟性を高めるための運動を学びました。参加者の皆さんは、気持ち良さそうに体を動かしていました。

講師は元埼玉工業大学教授の金谷恵次先生

5/22 震災から1年「^{かみづき} 田野畑村から表敬訪問」 市役所本庁舎

震災で大きな被害を受けた田野畑村から上机村長と村議会議員7人が深谷市を訪問されました。上机村長は、これまでの支援に対する感謝の気持ちを伝えられました。



5/26 華麗なバラにうっとり「オープンガーデン」 市内各地

深谷オープンガーデン花仲間による『ばらの庭・初夏の庭』が開催されました。市内の49軒が自慢のお庭を公開し、人々の目を楽しませてくれました。

色とりどりのバラに囲まれている永井さん(岡地内)のお庭



今月のニュース

市では、新潟県南魚沼市、岩手県田野畑村、静岡県藤枝市と友好都市の提携をしています。今回は、その友好都市を紹介いたします。ぜひ、夏休みの計画の参考にしてみてください。

夏休みは友好都市へGO!

●問い合わせ 企画課(☎574-8096)

新潟県南魚沼市

「魚沼」シロカリの産地として有名な南魚沼市には、自然や歴史・温泉など楽しみが満載です。戦国の武将「上杉景勝・直江兼続」の生誕の地でもあり、平成21年NHK大河ドラマ「天地人」のロケ地にもなりました。

- 南魚沼市観光協会 (☎025-772-7171)
- 南魚沼市商工観光課 (☎025-773-9905)

岩手県田野畑村

田野畑村は、昨年の東日本大震災で海岸沿いの集落が壊滅的な被害を受けました。

害を受けましたが、復旧作業が徐々に進んでいます。陸中海岸国立公園の中でも海のアルプスと称される「北山崎」や「鶴の巣断崖」を有し、この夏には、これらの景観を漁船で巡る「サツパ船アドベンチャー」の運航が再開されます。

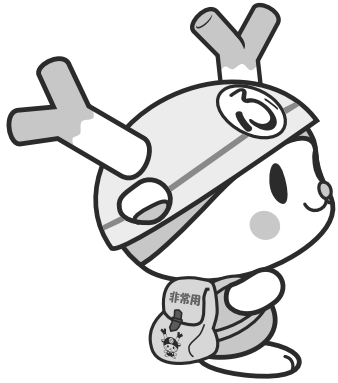
静岡県藤枝市

江戸時代に東海道の宿場町(岡部宿・藤枝宿)として栄えた藤枝市。今年4月には、新東名高速道路が開通し市内にインターが設置されるなどアクセスが良くなりました。

- 藤枝市観光案内所 (☎054-647-1144)
- 藤枝市商業観光課 (☎054-643-3111)

総合防災訓練「避難所体験訓練(宿泊型)」を実施

●問い合わせ 自治防災課(☎574-8597・☎573-8250・☎366-8501仲町11-1) kiki@city.fukaya.saitama.jp



避難所体験訓練(宿泊型)の参加者を募集します

市では、各家庭での災害対策を考えていただく場とするため、宿泊型の避難所体験訓練を実施します。避難所生活を疑似体験することで、被災時に必要なものが見えてきます。

対象

市内在住の小学生以上

※18歳以下は保護者同伴

※体育館での宿泊が健康上問題ないかた

※9月7日(金)午後5時30分～8日(土)午前8時30分

※深谷ヒップタートル

内容

①避難所体験(避難所生活を想定し宿泊)

②避難所運営(グループに分



▲起震車による地震体験の様子

かたの避難所運営ゲームなど

③非常食試食(市で備蓄しているアルファ化米の試食)

④起震車による地震体験(地震の揺れを再現できる車で体験)

⑤防災講話

※内容は予定です。今後変更する場合があります。

募集人員 100人(抽選)

申し込み 7月2日(月)～27日(金)までに、申込書を郵送・ファクス・メールまたは直接

問い合わせ先へ

※申込書は、問い合わせ先にあるほか、市ホームページからも入手できます。

国民年金からのお知らせ

●問い合わせ 熊谷年金事務所(☎525-1844) 保険年金課(☎574-6641) 岡部市民生活課(☎585-2213) 川本市民生活課(☎583-2783) 花園市民生活課(☎584-1121)

国民年金の保険料免除制度

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合に、本人の申請によって保険料が免除される「保険料免除制度」があります。この制度は、本人とその配偶者および世帯主の前年所得が一定の基準額以下の場合に承認され、保険料の全額が免除される「全額免除」のほか、世帯の所得に応じて保険料の一部を納付して残りが免除される「一部納付(一部免除)」があります(4分の1納付、2分の1納付、4分の1納付の3種類)。

また、退職(失業)を理由とした「特例免除制度」もあります。特例免除は、申請する年度または前年度に退職(失業)した場合に対象となり、失業されたかたの所得を除外して免除の審査を行います。特例免除を申請する場合は、雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票など、公的機関の証明書が必要になります。

このほかに、世帯主の所得が多いため保険料免除に該当しない場合、30歳未満のかたについては本人および配偶者のみの所得を審査して基準を満たせば、保険料納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

免除や猶予を受けず、保険料を納めないままにしておくと、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、納めることが困難な場合は、申請手続きを行ってください。

免除申請月および対象期間

申請月	対象期間
平成24年7月	平成23年7月～24年6月 (平成22年所得で審査)
平成24年7月～25年7月	平成24年7月～25年6月 (平成23年所得で審査)



田野畑村へのアクセス

- 自動車利用 花園IC～盛岡IC～田野畑村 約640km
- 電車利用 深谷駅～田野畑駅(東北新幹線利用八戸駅経由) 約7時間40分

南魚沼市へのアクセス

- 自動車利用 花園IC～六日町IC 約130km
- 電車利用 深谷駅～六日町駅(上越新幹線利用) 約1時間30分

藤枝市へのアクセス

- 自動車利用 花園IC～藤枝岡部IC(河口湖経由) 約250km
- 電車利用 深谷駅～藤枝駅(東海道新幹線利用静岡駅経由) 約3時間50分

募集

中学生補習学習「ステップアップレッスン」の支援ボランティア募集
 問 学校教育課 ☎572-9578
 「ステップアップレッスン」は、学習に不安を感じている中学校3年生の学力を保障するために行う支援事業です。教員と連携を図りながら、市内の各中学校で補習の支援を行っていただきます。

対象 ● 大学生
期間 ● 9月～平成25年2月
時間 ● 午後3時30分～5時
回数 ● 毎週1回程度

第3回緑のカーテンコンテスト
 問 環境課 ☎585-5150
 皆さんのアイデアあふれる緑のカーテンの写真を募集します。

対象 ● 市内在住が在勤・在学者
応募できる作品 ● 自身が居住または在勤（在学）する市内の建物で実施したもの（市の公共施設を除く）
表彰 ● 賞状と副賞（花とみどりのギフト券）を贈呈します。
 ・ 最優秀賞（1点） 5千円分
 ・ 優秀賞（2点） 3千円分
 ・ 入賞（3点） 2千円分
申 9月21日（金）（必着）までに、写真と応募用紙を郵送または直接問い合わせて先へ

※応募用紙は問い合わせ先のほか、本庁舎総合案内、ふかや緑の王国で配布しています。また、市ホームページからも入手できます。

深谷市ふるさと農園の利用者募集
 問 農業振興課 ☎574-6648
対象 ● 農業者以外で、農園の管理組合に加入可能な市内在住者
募集農園 ● 川本農園（長在家1054）
区画数 ● 2区画（抽選）
面積 ● 約40㎡
利用料 ● 貸付料および農園内の農機具などの使用料は無料。ただし、組合費（年間約1,000円）および栽培に掛かる費用は利用者の負担となります。

利用期間 ● 8月1日（水）～
 ※1年契約で、最大5年間利用可能
申 7月20日（金）までに問い合わせ先へ

深谷市ファミリーサポートセンターの会員募集
 問 ファミリーサポートセンター ☎551-4410
 ファミリーサポートセンターとは、子育てを手助けしてほしい人（依頼会員）と子育てを応援したい人（協力会員）が会員となり、育児に関する相互援助活動をするシステムです。依頼会員、協力会員ともに募集中ですので、ご希望のかたは入会説明会へご参加ください。

【入会説明会（要申し込み）】
 とき ● 7月28日（土）午前10時～11時30分
ところ ● 市役所西別館303号室

講座

夏休み子ども体験教室
ペットボトルロケット教室
 問 生涯学習課 ☎572-9581

夏休み子ども体験教室
ペットボトルロケット教室
 問 生涯学習課 ☎572-9581

とき ● 7月20日（金）開場 午後1時～、開演 午後1時30分
ところ ● 深谷市民文化会館小ホール
内容 ● 講演会「栃木刑務所における処遇について」小島まな美氏（主席矯正処遇員）、映画会「心の家族」

夏休み企画展示
「このひょうをひいてみますか！」
 問 生涯学習課 ☎572-9581

深谷市にゆかりのある人々についての企画展示を行います。

とき ● 7月31日（火）～8月19日（日）午前10時～午後4時
 ※ 学芸員トーク 8月12日（日）午前11時～（要申し込み）
 ※ 休館日 8月6日（月）・10日（金）・13日（月）

ところ ● 深谷市立図書館3階郷土資料展示室
展示人物 ● 茂木秋香（矢島）、藤田貞資（本田）、小倉常吉（深谷町）、笹井万太郎（高島）、両角市次郎（田所町）、山口敏男（小前田）

とき ● 8月18日（土）午前8時30分～（8時間）
ところ ● 消防本部
内容 ● 応急手当、傷病者管理、外傷手当、搬送法などを行います。
定員 ● 先着30人（最少催行人員10人）
申 8月1日（水）から、電話で問い合わせ先へ

自然エネルギーを使った手作り風力発電機教室
 問 川本サングリーンパーク ☎583-5611

対象 ● 小学生以上
とき ● 7月29日（日）午前11時～
ところ ● 川本サングリーンパーク
定員 ● 先着15人
参加料 ● 1,500円

夏季詩吟講座
 問 深谷吟詠会・黒沢さん ☎571-0790

とき ● 8月7日～28日までの毎週火曜日（全4回）午前10時～正午
ところ ● 深谷コミュニティセンター
参加料 ● 500円

社会を明るくする運動
講演会・映画会
 問 福祉課 ☎574-6644

毎年7月は「社会を明るくする運動」強調月間です。この運動は、法務省主催による犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的なものです。これに併せ講演会・映画会を開催します。

対象 ● 市内在住の小学校4～6年生
 とき ● 8月10日（金）①午前10時～正午 ②午後1時30分～3時30分
ところ ● 埼玉工業大学
定員 ● 各回30人（抽選）
参加料 ● 500円（当日集金）
講師 ● 奈良原宏一氏（埼玉工業大学）
申 7月2日（月）～20日（金）までに問い合わせ先または公民館へ

親子体験教室
ハンカチの染め体験
 問 生涯学習課 ☎572-9581

対象 ● 市内在住の小学校3～6年生の親子
とき ● 8月18日（土）①午前9時30分～午後0時30分 ②午後1時30分～4時
ところ ● 幡羅公民館工芸実習室
定員 ● 各回15組（抽選）
参加料 ● 600円（当日集金）
講師 ● 金子悦子氏（染色家）
申 7月2日（月）～27日（金）までに問い合わせ先または公民館へ

夏の考古学教室
 問 生涯学習課 ☎572-9581

1 企画展示「深谷の縄文時代」
 とき ● 8月4日（土）～26日（日）午前9時～午後4時30分
ところ ● 川本出土文化財管理センター

2 土器作り教室
 とき ● 8月4日（土）土器制作、8月18日（土）土器焼き、午前10時～正午
ところ ● 川本出土文化財管理センター
定員 ● 先着30人
講師 ● 笠原仁史氏（土器作り名人）
申 7月18日（水）から、電話で問い合わせ先へ

とき ● 8月4日（土）
ところ ● 東京デザインランド
定員 ● 先着80人
参加料 ● 親子2人で2,000円（子ども1人につき1,000円）
 ※ パスポート代は自己負担
申 7月9日（月）から参加料とパスポート代を問い合わせ先へ

※申し込みの際はひとり親家庭等医療費受給者証などをご提示ください。

ハート・ポポ子育て支援センター
 問 深谷保育園 ☎551-6333
 3、深谷西保育園 ☎573-0005

とき	内容	ところ
7月10日（火）午前10時～	WA飾り	深谷保育園
7月12日（木）午前10時～		深谷西保育園
7月14日（土）午前10時～	もぐもぐPoPo（栄養試食会）	深谷保育園 深谷西保育園
7月17日（火）・24日（火）午前10時～		深谷保育園
7月19日（木）・26日（木）午前10時～	楽器を作ろう	深谷西保育園
7月23日（月）午前9時30分～	ジュニア（0・1歳児）	深谷保育園
7月28日（土）	深谷まつりみこしパレード参加	
7月30日（月）・31日（火）午前10時～		深谷保育園
8月2日（木）・3日（金）午前10時～	プール遊び	深谷西保育園

◆ **すくすく交流会**
 とき ● 毎週水・金曜日 午前10時～11時（要予約）
内容 ● 親子で保育園体験

フレンコユニット
トリアルガーライブ
 問 深谷市民文化会館 ☎573-1563

せ先へ

3 土器作り教室
 とき ● 8月19日（日）午前10時～正午
ところ ● 川本出土文化財管理センター
定員 ● 先着20人
講師 ● 田代治氏（土器作り名人）
申 7月18日（水）から、電話で問い合わせ先へ

4 遺跡発掘調査報告会
 とき ● 9月8日（土）午前10時～正午
ところ ● 深谷公民館
内容 ● 上敷免森下遺跡の発掘調査ほか

食生活改善推進員による親子料理教室
 問 保健センター ☎575-1101

対象 ● 市内在住の小学生とその保護者

とき ● **ところ** ● 8月1日（水）花園保健センター、8月2日（木）深谷市保健センター、8月11日（土）岡部保健センター、8月11日（土）もぐもぐせい館、午前9時30分～
調理内容 ● 主食、主菜、副菜、デザート
定員 ● 各先着30人（親子合わせて）
参加料 ● 1人 350円（食料費・保険料を含む）
持ち物 ● エプロン、三角巾（バンドナなど）
申 7月11日（水）午前9時から実施日の1週間前までに、電話で問い合わせ先へ

上級救命講習会
 問 警防課 ☎571-0914

対象 ● 市内または寄居町在住が在勤・在学の18歳以上

とき ● 10月27日（土）開演 午後3時
ところ ● 深谷市民文化会館小ホール
出演 ● 演奏 トラファルガー、踊り 吉田光一・やのちえみ・小松なつ美（特別ゲスト）
入場料（全席指定） ● 一般 3,000円、「友の会」会員 2,800円
前売り ● 問い合わせ先のほか、花園文化会館アドニス、八木橋百貨店、チケットぴあ ☎0570-02-9999・Pコード 420-844

8765)
 深谷市出身の小松なつ美が激しいステップで情熱の国スペインへといざないます。

とき ● 10月27日（土）開演 午後3時
ところ ● 深谷市民文化会館小ホール
出演 ● 演奏 トラファルガー、踊り 吉田光一・やのちえみ・小松なつ美（特別ゲスト）
入場料（全席指定） ● 一般 3,000円、「友の会」会員 2,800円
前売り ● 問い合わせ先のほか、花園文化会館アドニス、八木橋百貨店、チケットぴあ ☎0570-02-9999・Pコード 420-844

あいんかひのお知らせ
 問 あいん ☎575-3422
 深谷町10-24

◆ **「葉亜舞」くらぶ作品展**
 とき ● 7月2日（月）～31日（火）
内容 ● 草木染、スカーフ、袋物、布によるアクセサリーなどの展示

中山道深谷宿本舗からのお知らせ
 問 中山道深谷宿本舗 ☎575-0088・深谷町9-12

◆ **「手作りフェア」**
 とき ● 7月8日（日）～21日（土）
内容 ● 和洋小物・ツール・ペイント・ニット・和紙雑貨など約300点を展示

出展 ● れんげ草

◆ **「布ぞうり講習」**
 とき ● 7月23日（月）午前10時30分～午後2時30分
 ※ 軽食をお持ちください。

次のいずれかに該当するかた
 ■ 大学を卒業後、民間企業などで職務経験を5年以上有する
 ■ 短期大学または専修学校を卒業後、民間企業などで職務経験を7年以上有する
 ■ 民間企業などで職務経験を9年以上有する

②海外活動等経験者
 昭和57年4月2日〜平成3年4月1日生まれ、〈求める受験者〉海外留学・国際貢献活動等経験者
 募集内容 ①一般行政5人、設備2人、総合土木5人 ②一般行政若干名

第1次試験日 ● 9月23日(日)
 受付期間 ● 8月13日(月)〜24日(金) (原則、電子申請のみ)
 ※受験案内は7月2日(月)からホームページをご覧ください(冊子配布なし)。

●食中毒に気を付けましょう

熊谷保健所(☎523-2811)
 暑い時期は細菌による食中毒が多くなります。カンピロバクターや腸管出血性大腸菌O157による食中毒は、食肉の不十分な加熱および不適切な取り扱いが原因で起こるため、次の点に注意して食中毒の予防に努めましょう。
 ①生肉やレバーは、中まで十分に加熱してから食べてください。
 ②包丁・まな板・はしなどは、汚染を防止するため、用途に応じて使い分けてください。
 特に、家庭での鉄板焼き、屋外で

のバーベキュー、セルフ形式の焼肉店で生肉を加熱調理する場合は、生肉を扱う専用のトングなどを使ってください。
 ③「生食用」の表示がない肉やレバーを生で食べることはやめましょう。また、子どもや高齢者などの比較的抵抗力の弱いかたは、生食を控えた方が安心です。

●ひきょうり専門相談

熊谷保健所(☎523-2811)
 対象 ● 18歳以上の社会的ひきこもり(背景に精神疾患や発達障害がない) 状態の本人および家族
 とき ● 8月23日(木)、9月20日(木)、10月18日(木)、午後1時〜3時
 ところ ● 熊谷保健所

●深谷大里看護専門学校体験入学

とき	締め切り日
7月30日(月) 午前10時〜午後0時30分	7月23日(月)
7月31日(火) 午前10時〜午後0時30分	7月24日(火)
8月3日(金) 午前10時〜午後0時30分	7月27日(金)
8月17日(金) 午前10時〜午後0時30分	8月10日(金)

深谷大里看護専門学校(☎587-1370・☎587-2987・☎366-0019 新戒749-1-1) info@tukaya-kango.ac.jp

申各締め切り日までに、電話またはがき・ファクス・メールに住所・氏名・電話番号・希望日(第2希望まで)を明記の上、問い合わせ先へ31-2121)
 県立盲学校
 教育相談部(☎049-231-2121)
 ①教育相談会
 とき ● 8月25日(土)午前10時〜午後3時30分
 ところ ● さくらめいと
 内容 ● 見えない・見えにくいことに関する相談
 ②学校公開
 とき ● 9月14日(金)午前9時10分〜午後0時30分
 ところ ● 特別支援学校塙保己一学園

市民野球大会
 熊谷市野球連盟・須藤さん(☎090-3201-8012)
 対象 ● 市内在住か在勤者で編成されたチームおよび連盟登録チームで、統一したユニフォームを着用できるチーム
 とき ● 8月26日(日) ところ ● 上柴中央公園野球場ほか
 種目 ● 1〜3部、生涯野球の部
 参加料 ● 未登録チーム 5,000円、登録チーム 3,000円(2回戦以降は1試合3,000円)
 代表者会議 ● 8月12日(日)午後5時〜深谷公民館大会議室
 未登録チームは7月26日(木)までに参加料を市体協事務局(生涯学習課内)へ

第20回ソフトバレーボール大会
 熊谷市ソフトバレーボール連盟・渋沢さん(☎090-2404-5784)
 対象 ● 市内在住か在勤者および連盟登録者
 とき ● 9月9日(日)受付 午前8時30分
 ところ ● 深谷ビッグタートル
 種目 ● 一般の部(学生を除く男女混合チームでコート内に女性2人以上)、レディースの部(女性のみのチーム)、シニアの部(40歳以上の

男女混合チームでコート内に女性2人以上)
 定員 ● 先着60チーム
 参加料 ● 1チーム 4,000円、連盟登録チーム 2,500円(保険料は含みません)
 ④ 8月10日(金)までに参加料を市体協事務局(生涯学習課内)へ

ソフトバレーボール審判講習会
 熊谷市ソフトバレーボール連盟・渋沢さん(☎090-2404-5784)
 対象 ● 市内在住か在勤者および連盟登録者
 とき ● 8月10日(金)午後7時〜9時
 ところ ● 深谷公民館体育室
 ※当日は、運動のできる服装で、体育館シューズ・筆記用具・笛(長・短)をお持ちください。

電話帳(NTT東日本発行)の配達・回収
 問 タウンページセンター(☎0120-506-309) 月〜金曜日 午前9時〜午後5時
 NTT東日本では、7月中旬に順次、新しい電話帳を各ご家庭や事務所へ配達員がお届けします。また、不要となりました古い電話帳は、環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の配達時に回収しますので、配達員へお渡しください。なお、不在などで配達員に古い電話帳を渡せなかった場合は、ご連絡いただければ、後日改めて回収に伺います。

心の広場



榛沢小学校4年(現5年) 神岡夏希さん

●電車の中

わたしが、いとこといっしょに、電車に乗って出かけた時のことです。電車の中で、いとこと話をしていると、遠くの席の方で、おじさんが、大きな声を出しているの気づきました。おじさんは、席を立ったり、すわったり、大きな声を出したりしていました。わたしは、その様子を見て、少しこわいなと思いました。そして、近くにきたらどうしようと、ドキドキして、とても不安な気持ちになりました。電車に乗っている周りの人を見て、みんなドキドキしているようでした。

すると、その人は、わたしのすわっている席にも来ました。わたしは、また、こわいなと思ってしまいました。そして、下を向いてしまいました。その時、ななめ右にすわっていた外国人の男の人が、にこにこした顔で声をかけました。わたしは、「何て言っているのかな」と思い、二人の様子をじっと見ていました。外国人の男の人は、何かうれしそうにしゃべっていました。わたしは、そのにこにこした顔を見て、「やさしそうだな」と思いました。それまで、ドキドキして、不安でしたが、その気持ちが少し少なくなった気がしました。今まで、大きな声を出していたおじさんも、うれしそうに顔を変りました。おじさんも外国人の

男の人のにこにこした顔を見て、安心したのだと思いました。わたしは、おじさんのうれしそうなお顔を見て、「よかったな」と思いました。そして、二人はしばらくしゃべっていました。外国人の男の人が先に電車を降りてしまうと、おじさんは、さみしそうな顔になってしまいました。わたしは、かわいそうだなと思いました。

おじさんを初めて見たとき、わたしは、「こわいな」と思ったけれど、「おじさんは、今まで一人で電車に乗っていて、さみしかったのだな」と思っていました。外国人の男の人は、その気持ちが分かって、声をかけてあげたのだなと思いました。わたしも、さみしそうなおじさんを見て、声をかけようと思いましたが、きんちようして、声をかけることができませんでした。心がかすこドキドキしました。おじさんも、次の駅でおりていきました。

わたしは、やっぱり、おじさんに声をかければよかったなと思いました。もし、わたしが、一人で電車に乗っていたら、不安になるし、そのときは、だれかに声をかけてもらいたいと思います。そして、声をかけてもらえたら、うれしい気持ちになると思います。外国人の男の人は、やさしく声をかけることができ、すこいなと思いました。そして、「助けてくれてありがとう」と言います。おじさんはとてもうれしそうでした。「と伝えたいです。」

わたしは、この日から声をかけようかと思っときは、手伝うことが大切だと思うようになりました。こまづいてる人がいたら、勇気を出して声をかけ、安心させてあげられる人になりたいと思いました。自分ができることは、まだ少ないけれど、みんなが笑顔になるように、これから、がんばっていききたいと思います。

スポーツ・レクリエーション
 市民野球大会
 熊谷市野球連盟・須藤さん(☎090-3201-8012)
 対象 ● 市内在住か在勤者で編成されたチームおよび連盟登録チームで、統一したユニフォームを着用できるチーム
 とき ● 8月26日(日) ところ ● 上柴中央公園野球場ほか
 種目 ● 1〜3部、生涯野球の部
 参加料 ● 未登録チーム 5,000円、登録チーム 3,000円(2回戦以降は1試合3,000円)
 代表者会議 ● 8月12日(日)午後5時〜深谷公民館大会議室
 未登録チームは7月26日(木)までに参加料を市体協事務局(生涯学習課内)へ

第20回ソフトバレーボール大会
 熊谷市ソフトバレーボール連盟・渋沢さん(☎090-2404-5784)
 対象 ● 市内在住か在勤者および連盟登録者
 とき ● 9月9日(日)受付 午前8時30分
 ところ ● 深谷ビッグタートル
 種目 ● 一般の部(学生を除く男女混合チームでコート内に女性2人以上)、レディースの部(女性のみのチーム)、シニアの部(40歳以上の

男女混合チームでコート内に女性2人以上)
 定員 ● 先着60チーム
 参加料 ● 1チーム 4,000円、連盟登録チーム 2,500円(保険料は含みません)
 ④ 8月10日(金)までに参加料を市体協事務局(生涯学習課内)へ

ソフトバレーボール審判講習会
 熊谷市ソフトバレーボール連盟・渋沢さん(☎090-2404-5784)
 対象 ● 市内在住か在勤者および連盟登録者
 とき ● 8月10日(金)午後7時〜9時
 ところ ● 深谷公民館体育室
 ※当日は、運動のできる服装で、体育館シューズ・筆記用具・笛(長・短)をお持ちください。

電話帳(NTT東日本発行)の配達・回収
 問 タウンページセンター(☎0120-506-309) 月〜金曜日 午前9時〜午後5時
 NTT東日本では、7月中旬に順次、新しい電話帳を各ご家庭や事務所へ配達員がお届けします。また、不要となりました古い電話帳は、環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の配達時に回収しますので、配達員へお渡しください。なお、不在などで配達員に古い電話帳を渡せなかった場合は、ご連絡いただければ、後日改めて回収に伺います。

男女混合チームでコート内に女性2人以上)
 定員 ● 先着60チーム
 参加料 ● 1チーム 4,000円、連盟登録チーム 2,500円(保険料は含みません)
 ④ 8月10日(金)までに参加料を市体協事務局(生涯学習課内)へ

●ソフトバレーボール審判講習会

熊谷市ソフトバレーボール連盟・渋沢さん(☎090-2404-5784)
 対象 ● 市内在住か在勤者および連盟登録者
 とき ● 8月10日(金)午後7時〜9時
 ところ ● 深谷公民館体育室
 ※当日は、運動のできる服装で、体育館シューズ・筆記用具・笛(長・短)をお持ちください。

●初心者・ベタな教室

熊谷市ベタな連盟・落合さん(☎584-3773)
 対象 ● 市内在住か在勤・在学の小学校4年生以上
 とき ● 7月15日(日)午前9時〜正午
 ところ ● つばき公園
 ※軽く運動できる服装で、雨具、飲み物をお持ちください。用具はお貸しします。
 ※未成年者の場合は、保護者の同意が必要です。

●夏季市民グラウンド・ゴルフ大会

熊谷市グラウンド・ゴルフ協会・小嶋さん(☎090-33338-5859)

市民野球大会
 熊谷市野球連盟・須藤さん(☎090-3201-8012)
 対象 ● 市内在住か在勤者で編成されたチームおよび連盟登録チームで、統一したユニフォームを着用できるチーム
 とき ● 8月26日(日) ところ ● 上柴中央公園野球場ほか
 種目 ● 1〜3部、生涯野球の部
 参加料 ● 未登録チーム 5,000円、登録チーム 3,000円(2回戦以降は1試合3,000円)
 代表者会議 ● 8月12日(日)午後5時〜深谷公民館大会議室
 未登録チームは7月26日(木)までに参加料を市体協事務局(生涯学習課内)へ

第20回ソフトバレーボール大会
 熊谷市ソフトバレーボール連盟・渋沢さん(☎090-2404-5784)
 対象 ● 市内在住か在勤者および連盟登録者
 とき ● 9月9日(日)受付 午前8時30分
 ところ ● 深谷ビッグタートル
 種目 ● 一般の部(学生を除く男女混合チームでコート内に女性2人以上)、レディースの部(女性のみのチーム)、シニアの部(40歳以上の

男女混合チームでコート内に女性2人以上)
 定員 ● 先着60チーム
 参加料 ● 1チーム 4,000円、連盟登録チーム 2,500円(保険料は含みません)
 ④ 8月10日(金)までに参加料を市体協事務局(生涯学習課内)へ

ソフトバレーボール審判講習会
 熊谷市ソフトバレーボール連盟・渋沢さん(☎090-2404-5784)
 対象 ● 市内在住か在勤者および連盟登録者
 とき ● 8月10日(金)午後7時〜9時
 ところ ● 深谷公民館体育室
 ※当日は、運動のできる服装で、体育館シューズ・筆記用具・笛(長・短)をお持ちください。

電話帳(NTT東日本発行)の配達・回収
 問 タウンページセンター(☎0120-506-309) 月〜金曜日 午前9時〜午後5時
 NTT東日本では、7月中旬に順次、新しい電話帳を各ご家庭や事務所へ配達員がお届けします。また、不要となりました古い電話帳は、環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の配達時に回収しますので、配達員へお渡しください。なお、不在などで配達員に古い電話帳を渡せなかった場合は、ご連絡いただければ、後日改めて回収に伺います。

対象 ● 市内在住か在勤者および協会会員
 とき ● 8月5日(日)受付 午前8時〜(小雨決行・予備日 8月8日(水))
 ところ ● 花園総合運動公園
 種目 ● 4ラウンド(32ホール)
 参加料 ● 500円(保険料を含む)
 ④ 7月18日(水)までに、参加料を市体協事務局(生涯学習課内)へ
 ※協会員は、所属団体責任者へお申し込みください。
 ※クラブ、ボール、マーカー、雨具をお持ちください。

●熱中症予防講習会

熊谷市スポーツ推進委員協議会事務局(生涯学習課内)・☎572-1958-1
 夏場のスポーツ・レクリエーションだけでなく、日常の生活とも深くかわりのある熱中症の予防と対策の正しい知識を学びます。
 対象 ● 市内在住か在勤・在学者および市内のスポーツ団体の指導者
 とき ● 7月18日(水)午後7時30分〜9時(受付 午後7時)
 ところ ● 深谷公民館大会議室
 講師 ● 岡田智奈氏(健康管理士一般指導員・大塚製薬(株))
 ④ 7月13日(金)までに問い合わせ先へ

●フィットネス教室(7〜9月)

熊谷市ビッグタートル(☎572-3000)
 ① ラテンサルサ骨盤エクササイズ教室
 とき ● 毎週月曜日午後1時〜2時

主・な・施・設・か・ら・の・お・知・ら・せ

パソコン教室

ところ	講座名	内容	とき(8月)	定員	参加料	対象
深谷公民館 ☎571-0506	パソコン入門	パソコンの起動、日本語入力	1日(水) 2日(木)	先着 18人	500円 (資料代)	-
	新Word入門	基本的な文章の作成(装飾、写真の挿入など)	22日(水) 23日(木)	先着 18人	500円 (資料代)	日本語入力ができるかた
	新デジカメ写真活用1	写真の取り込みと整理、写真の修整・活用など	28日(火) 29日(水)	先着 18人	500円 (資料代)	日本語入力ができるかた
上柴公民館 ☎572-9001	季節を描こう(1)	秋の花コスモスを描く(Word描画)	7日(火) 8日(水)	先着 20人	500円 (資料代)	パソコンの基本操作ができるかた
	カレンダーを作ろう	写真を入れ、鮮やかに飾ったカレンダーの作成	20日(月) 21日(火)	先着 20人	500円 (資料代)	パソコンの基本操作ができるかた

【対象】 市内在住か在勤者で、各対象要件を満たすかた 問申7月24日(火)午前9時から、参加料を添えて各公民館へ

グリーンパーク・パティオ (☎574-5000)

パティオからのお知らせ

市民限定2割引券を、市役所本庁舎・総合支所・公民館で配布していますので、ご利用ください。また、11月1日(休)～平成25年3月22日(金)までは、大規模修繕を行うためプールは休館となります。

※7・8月は休まず営業します。

無料園芸相談

7・8月は、お休みします。

営業時間	入場料	注意
午前10時～午後9時 (最終入場は午後8時15分) ※7月20日(金)～8月31日(金)は、午前9時～	一般=1,000円 小・中学生=500円 ※7・8月は、3時間制。 超過時は、別途料金が必要となります。	オムツが取れていないお子さんや、水着を着用していないかたの入場はできません。飲食物・撮影機器の持ち込みはできません。また、小学校3年生以下のかたには、保護者の同伴が必要です。入れ墨やタトゥーを入れているかたは、ラッシュガードの着用をお願いします。

行事名	内容	とき	備考
低学年短期水泳教室	初めて水泳にチャレンジするお子さんや水泳が苦手なお子さんも、水慣れからクロールまで楽しく練習できます。 ※詳細はホームページをご覧ください。	7月25日(水)～29日(日) 午前8時～9時	対象/小学校1～4年生 ところ/25mプール 定員/先着50人 参加料/4,000円 申7月20日(金)までに問い合わせ先へ

子ども大学ふかや入学生募集

問生涯学習課 (☎572-9581)

「子ども大学ふかや」は、大学や企業、NPO、県、市町村などが連携して小学校4～6年生までの児童を対象に知的好奇心を満足させる学びの機会を提供するものです。

内容としては、なぜを追及する「はてな学」、ふるさとのことを深く知る「ふるさと学」、より良く生きる「生き方学」の3分野の中から授業を行います。

講義やワークショップなどの体験活動を市内の大学などで行い、学園祭で学びの成果を発表します。

また、県内のほかの子ども大学の子もたちとの合同交流会も計画されています。

【対象】 市内の小学校4～6年生

【とき】 8月5日(日)～12月22日(土) (全5回および特別回1回)

【ところ】 埼玉工業大学、旧七ツ梅酒造跡、大宮ソニックシティ

【定員】 70人

※応募者多数の場合、7月17日(火)午後1時から教育庁舎1階ロビーで公開抽選を実施します。

【参加料】 2,000円(材料費、保険料)

※5回分の代金です。1日目に集金

申7月13日(金)までに、問い合わせ先へ

- 2 かんたんエアロ教室
とき ● 毎週火曜日午前10時～11時
 - 3 フィットネスフラ教室
とき ● 毎週火曜日午後8時15分～9時15分
 - 4 リラクゼーションヨガ教室
とき ● 毎週水曜日午後1時30分～2時30分
 - 5 らくらくボクササイズ教室
とき ● 毎週木曜日午前11時30分～午後0時30分
 - 6 入門太極拳教室
とき ● 毎週金曜日午前10時～11時
 - 7 入門ヨガ教室
とき ● 毎週金曜日午前11時45分～午後0時45分
 - 8 ピラティス教室
とき ● 毎週土曜日午後2時30分～3時30分
- 【各教室共通事項】
対象 ● 18歳以上
ところ ● 研修会議室
定員 ● 各先着30人
参加料 ● 1回11400円(保険料を含む)
- ※トレーニング室利用時間内に参加されるかたは無料
※回数券の利用可
※休講になる場合があります。
- キッズトップホップ教室(初級)
問 深谷ビッグタートル (☎572-3000)
対象 ● 小・中学生
とき ● 7月27日(金)、8月3日(金)、10日(金)、24日(金)、31日(金)午後7時～8時
ところ ● 武道場

定員 ● 先着30人
参加料 ● 1回11400円(保険料を含む)

その他

深谷市指定給水装置工事業者

問 水道工務課 (☎574-6661)
次の工事店を新たに指定しました。
■ (株)エム・ケーサービス(深谷市・☎507-5980)

屋外広告物を出すにはルールがあります

問 都市計画課 (☎574-6654)
わたしたちの住むまちや郊外の道路沿いなどには、広告塔や広告板など大小を問わず多種多様な屋外広告物が出されています。

優れたデザインの屋外広告物は身近な情報源として有益であるとともに、まちににぎわいや活気をもたらしますが、無秩序・無制限に出されると広告としての本来の役割を果たさないばかりか、市民共有の財産である自然やまちの持つ美しさを著しく損なうことになりかねません。

市では、県屋外広告物条例に定める基準に従い、必要な規制を行っており、広告物の数量や大きさによっては許可申請の対象となります。広告板などを掲出する際は、お問い合わせください。

原爆死没者の慰霊および平和祈念のための黙とうのお願い

広島市および長崎市に原爆死没者が投下されて、今年で67年目を迎えます。

内職者を求めている事業者のかたへ

問 内職・就職相談室 (☎573-1171)

内職・就職相談室では、内職あつせんを行っています。内職者を求めている事業者のかたはご連絡ください。

とき ● 毎週月・木曜日午前10時～正午、午後1時～3時(祝日、年末年始を除く)
ところ ● キララ上柴ミーティングルーム1

改正育児・介護休業法について

問 埼玉労働局雇用均等室 (☎048-600-6210)
従業員数100人以下の企業について、改正育児・介護休業法が全面施行され、次の制度が適用になりました。

- ① 育児短時間勤務制度(1日6時間)
- ② 所定外労働(残業)免除の制度
- ③ 介護休暇の制度

サマージャンボ宝くじ発売

問 財政課 (☎574-6632)

戸田競艇開催日

問 財政課 (☎574-6632)
県都市競艇組合が主催する戸田競艇の収益金は、市の貴重な財源となっており、わたしたちの生活に広く役立てられています。


開催日 ● 7月12日(木)～16日(祝)、8月11日(土)～16日(木)、8月30日(木)～9月2日(日)、9月22日(祝)～27日(木)

おわびと訂正

問 保険年金課 (☎574-6641)
広報ふかや6月号13ページに掲載した「国民年金からのお知らせ」の熊谷年金事務所の電話番号に誤りがありました。おわびして訂正します。
【正】 ☎525-1844

一度読んだらクセになる
深谷ねぎっこブログ

深谷の旬な情報を配信中!



深谷ねぎっこ 検索

各 種 無 料 相 談

	担当	内容	とき	ところ
家庭児童相談	こども青少年課 ☎571-1408	子どもに関する心配や悩み事の相談	月～金曜日 午前9時～午後4時	市役所北別館 家庭児童相談室
虐待防止ホットライン	こども青少年課 ☎574-3000	虐待が疑われる子どもを見つけた場合は、ご連絡ください	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	-
子どもスマイルネット	子どもスマイルネット ☎048-822-7007	子ども(原則18歳未満)にかかわる悩み電話相談	午前10時30分～午後6時	-
行政相談	市民課 ☎574-6633	行政に関する苦情など	毎月第2・3木曜日 午後1時30分～4時	市役所西別館 201会議室
法律相談	市民課 ☎574-6633	相続、離婚、金銭貸借、商取引などの法律に関する相談 予約制	火曜日、毎月第1木曜日 午後1時30分～4時30分	市役所西別館 201会議室
市民相談	市民課 ☎574-6633	市民生活に関する相談	月～金曜日午前9時30分～正午・午後1時～4時30分 ※受け付けは午後4時まで	市役所北別館 市民相談室
消費生活相談	市民課 ☎574-6633	商品契約に関する苦情など	月・水～金曜日 午前10時～正午、午後1時～4時	市役所西別館 消費生活センター
不動産無料相談	市民課 ☎574-6633	土地や建物の売買、賃貸など、不動産に関する相談	毎月第1火曜日午前9時～正午 ※受け付けは市民課へ	市役所西別館 会議室
交通事故相談	交通事故相談所 ☎048-822-6558	交通事故に関する相談	月～金曜日 午前9時～午後4時30分	県庁第2庁舎 交通事故相談所
教育相談	教育研究所 ☎572-9456	子どもの発達障害や、不登校・いじめ・非行など、学校生活上の不応や悩みについての相談	月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時30分 ※ファクス・メールは24時間受け付け ☎0120-4-78374 ✉e-net@city.fukaya.saitama.jp	教育研究所
よろず人権相談	人権政策課 ☎574-6643	生活全般で感じた人権上の困り事や悩みなどの相談 ※事前予約も可	毎月10日・25日 午前10時～正午、午後1時～3時 ※土・日曜日、祝休日の場合は翌開庁日	市役所西別館 会議室
女性の悩み相談室	L・フォルテ ☎573-4761	仕事・家庭・夫婦の悩みなどの相談 予約制	毎月第1・3土曜日、第2水曜日 午前10時～午後5時	キララ上柴 ミーティングルーム1
DV問題法律相談	L・フォルテ ☎573-4761	配偶者やパートナーからの暴力などに関する相談 予約制	毎月第3木曜日 午後1時30分～4時	キララ上柴 ミーティングルーム3
税務相談	市民税課 ☎574-6637	税理士による税一般に関する相談	毎月20日午前10時～午後4時 ※土・日曜日、祝休日の場合は翌開庁日	市役所西別館 会議室
内職・就職・求人相談	内職・就職相談室 ☎573-1171	内職の仕事紹介、内職求人の受け付け、就職相談 予約制	月・木曜日 午前10時～正午、午後1時～3時	キララ上柴 ミーティングルーム1
ふるさとハローワーク	ふるさとハローワーク ☎551-2501	求人情報提供、職業相談・紹介 ※雇用保険など一部業務はハローワーク熊谷のみ取り扱い	月～金曜日 午前9時～午後5時	キララ上柴 ふるさとハローワーク
結婚相談	社会福祉協議会 ☎573-6563	結婚に関する相談、紹介など	毎月第1木曜日・第3日曜日 午後1時～3時	ボランティア交流 センター
乳幼児相談	保健センター ☎575-1101	未就学児とその保護者を対象とした、身長・体重の測定、発育・栄養・発達・子育ての相談(希望者) 午後は予約制	7月 9日(月)午前10時～11時30分 午後1時30分～4時 7月17日(火)午前10時～11時30分 7月23日(月)午前10時～11時30分 8月 1日(火)午前10時～11時30分 8月 6日(月)午前10時～11時30分 午後1時30分～4時	深谷市保健センター 花園保健センター おかべ子育て支援センター 川本保健センター 深谷市保健センター
健康相談	保健センター ☎575-1101	健康に関する相談 面接は予約制 ※電話相談は随時	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	深谷市保健センター
こころの健康相談	保健センター ☎575-1101	心の健康や病気、福祉制度などの相談 予約制	7月10日(火)午後2時～4時	深谷市保健センター
ひきこもり等相談室	こども青少年課 ☎574-6646	15～34歳までの引きこもりなどに関する相談	毎月第2・4水曜日午後1時～5時15分 ※祝休日の場合は翌開庁日	こども青少年課
エイズ相談・検査	熊谷保健所 ☎523-2811	エイズなどに関する相談と血液検査 予約制	毎月第1木曜日午後1時30分～3時 毎月第4火曜日午前10時～11時・午後5時30分～6時30分	熊谷保健所

※相談日が祝休日・年末年始に当たる場合は、お休みになることがありますので、事前にご確認ください。

市ホームページ、市モバイルサイトからも、上記の内容をご覧いただけます

■ ホームページ [HP](#) ■ 深谷無料相談 ■ モバイルサイト <http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/>



主 な 施 設 か ら の お 知 ら せ

図書館	ところ	イベント名	内容	とき	備考
深谷図書館 ☎571-8210		ちいさい子のための おはなし会	絵本、紙芝居、手遊びなど	7月12日(木) ①午前10時30分～ ②午前11時～	対象/0～3歳くらい ①②とも同じ内容です。
		おはなし会	絵本、ストーリーテリング(語り)「三びきのくま」、紙芝居など	7月28日(土) 午後1時30分～	対象/幼児・小学校低学年
岡部図書館 ☎585-5968		おはなし会	絵本の読み聞かせ、紙芝居など	7月21日(土) 午前11時～	対象/幼児・小学校低学年
川本図書館 ☎583-6250		おはなし会	絵本の読み聞かせ「むしたちのさくせん」・「おばけのもり」、紙芝居「天の川にかかるはし」、折り紙	7月14日(土) 午後2時～	対象/幼児・小学校低学年
花園図書館(アクロス) ☎579-1333		夏休み おたのしみ たまてばこ (玉手箱)	1部:パネルシアターと映画「ミッキーマウスのキャンピングカー」(9分) 2部:絵本、紙芝居、エプロンシアター、手遊び、手品など 3部:バルーンを作ろう!	8月4日(土) 午後2時～	対象/幼児・小学校低学年

図書館休館日(4館共通)

【7月】2日(月)・9日(月)・13日(金)・17日(火)・23日(月)・30日(月)

【8月】6日(月)・10日(金)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

夏休み読書フェア 7月21日(土)～8月31日(金)

小・中学生、高校生向けに、課題図書や自由研究の本を中心に、展示と貸し出しを行います。

夏休み企画展 7月31日(火)～8月19日(日)

深谷市にゆかりのある人々とその歴史について、紹介・展示を行います。

主な公共機関への連絡先と取扱時間

市役所の連絡先	市役所窓口取扱時間
<ul style="list-style-type: none"> ■ 本庁舎(☎366-8501深谷市仲町11-1) ☎571-1211(代表) ■ 岡部総合支所(☎369-0292深谷市岡2381-1) ☎585-2211(岡部市民生活課) ■ 川本総合支所(☎369-1192深谷市田中197) ☎583-2781(川本市民生活課) ■ 花園総合支所(☎369-1293深谷市小前田2345) ☎584-1121(花園市民生活課) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝休日を除く) ● 木曜日 市役所本庁舎1・2階の窓口業務は午後7時15分まで(ほかの機関との調整が必要なものについては、一部取り扱えない業務があります)
<p>防災行政無線放送内容のご案内</p> <p>ぎゅうきゅうようほうさい テレホンサービス番号 0180-99-4431 ※通話料のみで、情報は掛かりません。</p>	<p>火災(消防車の出動)の問い合わせ</p> <p>テレホンサービス番号 0180-99-4944 ※医療機関情報の問い合わせは指令課(☎571-0119)へ</p>

※広報ふかやは、点字版とテープ・CD版も発行しています。
送付を希望されるかたは市社会福祉協議会(☎573-6563)へご連絡ください。

眼科・耳鼻咽喉科休日診療医院

とき	休日診療医院名	問い合わせ	とき	休日診療医院名	問い合わせ
7月 8日(日)	清水眼科医院	☎581 - 0378	7月22日(日)	矢部耳鼻咽喉科	☎574 - 3535
7月15日(日)	高橋眼科医院	☎571 - 0318			

※変更になる場合がありますので、受診される場合は事前に電話でご確認ください。
 ※携帯電話からもご確認いただけます。☎http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/

休日急患の診療

休日急患診療所

診療日 7月 1日・ 8日・15日・16日・22日・29日
 8月 5日・12日・19日・26日

診療時間 午前9時～正午
 (受け付け:午前9時～11時30分)
 午後2時～5時
 (受け付け:午後2時～ 4時30分)

診療科目 内科・小児科

こども夜間診療所

診療日 7月 1日・ 7日・ 8日・14日・15日・16日・21日・22日・28日・29日
 8月 4日・ 5日・11日・12日・18日・19日・25日・26日

診療時間 午後7時～10時
 (受け付け:午後7時～9時30分)

診療科目 小児科・内科(こども)

※診療場所は、総合健診センター・休日急患診療所(☎573 - 7723・常盤町62 - 2)です。
 ※日時は、携帯電話からもご確認いただけます。☎http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/

母子保健

指定日にお越しになれない場合、ご相談がある場合および問い合わせは、保健センターへご連絡ください。
 下記の各事業(マタニティ教室を除く)の対象者へは、個別に通知を発送しています。

深谷 深谷市保健センター(☎575 - 1101) **川本** 川本保健センター(問い合わせは、深谷市保健センターへ)
総合 総合健診センター(問い合わせは、深谷市保健センターへ) **花園** 花園保健センター(問い合わせは、深谷市保健センターへ)

事業名	対象者区域	会場	実施日時	対象者など
マタニティ教室	全区域	深谷	7月 6日(金) 7月21日(土) 8月 3日(金) 8月25日(土)	午前9時30分～11時50分 (受け付け:午前9時20分～9時30分) おおむね妊娠中期(16～27週)の妊婦と夫、祖父母 ※要電話予約
マタニティ教室 スペシャルコース	全区域	深谷	8月17日(金)	午前9時30分～午後1時 (受け付け:午前9時20分～9時30分) おおむね妊娠中期(16～27週)の妊婦 内容/講話「ハーブを楽しむ」とティータイム、調理実習「カルシウムと貧血予防」 参加料/200円 ※要電話予約(先着20人)
離乳食教室	全区域	花園 深谷	7月18日(水) 8月 7日(火)	(受け付け:午前9時45分～10時) おおむね3～5か月児 ※1週間前までに要電話予約 (保育を希望されるかたは、予約時にご相談ください)
4か月児 健康診査	深谷/岡部 川本/花園	深谷 川本	7月 3日(火) 7月20日(金) 7月24日(火) 8月 3日(金) 8月21日(火) 8月28日(火) 7月11日(水) 8月22日(水)	(受け付け:午後1時～1時30分) 平成24年 2月16日～ 3月15日生まれ 平成24年 3月16日～ 4月15日生まれ 平成24年 2月 1日～ 3月15日生まれ 平成24年 3月16日～ 4月30日生まれ
1歳6か月児 健康診査	深谷/岡部 川本/花園	深谷 川本	7月12日(水) 7月26日(水) 8月 9日(水) 8月23日(水) 8月27日(日) 7月 4日(水)	(受け付け:午後1時～2時) 平成22年12月 6日～12月31日生まれ 平成23年 1月 1日～ 2月 5日生まれ 平成22年11月 1日～12月31日生まれ
3歳児 健康診査	深谷/岡部 川本/花園	深谷 川本	7月 5日(水) 7月19日(水) 7月27日(金) 8月 2日(水) 8月16日(水) 8月30日(水)	(受け付け:午後1時～2時) 平成20年11月25日～12月31日生まれ 平成21年 1月 1日～ 1月24日生まれ 平成21年 1月 1日～ 2月28日生まれ
BCG予防接種	深谷/岡部 川本/花園	総合 川本	7月 2日(月) 7月12日(水) 7月25日(水) 8月 1日(水) 8月10日(金) 8月24日(金) 7月20日(金) 8月20日(月)	(受け付け:午後1時～1時30分) 平成24年 3月16日～ 4月15日生まれ 平成24年 4月16日～ 5月15日生まれ 平成24年 3月16日～ 4月15日生まれ 平成24年 4月16日～ 5月15日生まれ
ポリオ予防接種	深谷/岡部 川本/花園	総合 川本	7月 6日(金) 7月 9日(月) 7月10日(火) 7月11日(水) 7月23日(月) 7月24日(火)	(受け付け:午後1時～2時) 初回:平成23年8月～10月生まれ 追加:平成23年2月～ 4月生まれ

※「乳幼児相談」や「健康相談」などをご利用のかたは、23ページの「各種無料相談」をご覧ください。

医療機関を受診する前に

●埼玉県小児救急電話相談「#80000」

休日や夜間の子どもの急病時に、経験豊富な看護師が直ちに医療機関を受診する必要があるかや、家庭での対処方法などをアドバイスします。

電話番号

☎#80000

相談時間

平日(月～土曜日)午後7時～翌日午前7時
 休日(日曜日、祝休日、年末年始)午前9時～翌日午前7時

●埼玉県救急医療情報センター

救急車を呼ぶほどではないが、休日や夜間などに診察してくれる医療機関が分からないときに、24時間体制で受診可能な医療機関のご案内をいたします。

電話番号

☎048 - 824 - 4199(24時間対応)

※医療相談のお応えはできません。
 ※歯科・口腔外科・精神科の案内は行っていません。
 ※案内された医療機関を受診される場合は、必ずその医療機関に電話で確認の上、出掛けください。

●埼玉県医療機能情報提供システム

1万か所の医療機関や薬局を検索することができ、県内約1万か所の医療機能情報提供システムで検索

子育てワンポイントアドバイス

熱中症に気を付けてみよう

乳幼児期の子どもは体温調節機能がまだ未熟なため、暑い日は大人よりも体温が上がりやすくなります。また、『暑い』と訴えることも上手にできません。気温が高い日だけではなく、気温が30度以下でも湿度

が高い日や風の弱い日、急に曇くなった日は熱中症になりやすいため注意しましょう。
ポイント
 ① たくさん汗をかいたときは、お茶やお水のほか幼児用のイオンドリンクを利用し、小まめに水分補給しましょう。

② 外出時は吸湿性や通気性の良い服を着用し、散歩は夕方など涼しい時間帯とし、帽子をかぶりましょう。
 ③ ベビーカーは大人の顔の位置より低く地表の熱を受けやすいため、体感温度が大人よりも2〜3度高くなりますので注意しましょう。
 ④ 直射日光が当たる車内は少しい時間でも気温が50度以上となりますので、車内に子どもを置いて外出しないようにしましょう。

⑤ 自宅でも熱中症になる危険性があります。就寝時、子どもは寝汗をよくかきますので、クーラーなどをうまく活用しましょう。

◆以下の事業は予約不要です。各会場に直接お越しください。

事業名	内容	会場・日時	対象	
わくわく教室	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	藤沢子育て支援センター 8月1日(水) 午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者	
		8月8日(水)・22日(水) 午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者	
	お誕生会	8月29日(水) 午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者	
		おかべ子育て支援センター 8月1日(水) 午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者	
	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	8月8日(水)・22日(水) 午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者	
		お誕生会	8月29日(水) 午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者
おはなし教室	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	明戸子育て支援センター 8月1日(水)・8日(水)・22日(水) 午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者	
		お誕生会	8月29日(水) 午前10時30分～11時30分	
	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	川本子育て支援センター 8月1日(水)・8日(水)・22日(水) 午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者	
		お誕生会	8月29日(水) 午前10時30分～11時30分	
	おはなし教室	豊かな心をはぐくむ絵本の読み聞かせです	藤沢子育て支援センター 8月3日(金)・31日(金) 午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者
			8月24日(金) 午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者
お誕生会		おかべ子育て支援センター 8月3日(金)・31日(金) 午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者	
		8月24日(金) 午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者	
お誕生会		明戸子育て支援センター 8月3日(金)・24日(金)・31日(金) 午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者	
		川本子育て支援センター 8月3日(金)・24日(金)・31日(金) 午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者	
パワフルらんど	わくわく・おはなし教室が、はたらふれあい館でも楽しめます	はたらふれあい館 8月2日(水) 午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者	
育児相談	子育ての悩みを一緒に考えましょう	各子育て支援センター 毎週火～土曜日 午前8時30分～午後5時 ※随時相談に応じます。	未就学児と保護者	
広場	事業のない時間、子育て支援センターを開放しています	各子育て支援センター 毎週火～土曜日 午前9時～正午・午後2時30分～4時30分 ※詳しくはお問い合わせください。	未就学児と保護者	



子育て支援センター

- 問 ● 桜ヶ丘子育て支援センター ☎574-8002 ● 豊里子育て支援センター ☎587-1170
 ● 藤沢子育て支援センター ☎551-5055 ● おかべ子育て支援センター ☎585-4101
 ● 明戸子育て支援センター ☎573-5115 ● 川本子育て支援センター ☎583-2233

※豊里子育て支援センターは、育児相談と広場のみ実施しています。

◆以下の事業は予約制です。7月10日(火)午前9時から電話でお申し込みいただけます。

事業名	内容	会場・日時	対象	定員	参加料	受付
わくわく教室	親子でたっぷりスキンシップを取って遊べるひとときです	桜ヶ丘子育て支援センター 8月1日(水) 午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者	各日 先着20組	無料	桜ヶ丘子育て支援センター ※徒歩・自転車などでお越しのかたは、予約不要です。
		8月8日(水)・22日(水) 午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者			
お誕生会		8月29日(水) 午前10時30分～11時30分	未就学児と保護者			
おはなし教室	豊かな心をはぐくむ絵本の読み聞かせです	桜ヶ丘子育て支援センター 8月3日(金)・31日(金) 午前10時30分～11時30分	1歳半未満児と保護者	各日 先着20組	無料	桜ヶ丘子育て支援センター ※徒歩・自転車などでお越しのかたは、予約不要です。
		8月24日(金) 午前10時30分～11時30分	1歳半以上児と保護者			
給食体験	給食を食べながら、栄養士が食事や栄養について相談に応じます	藤沢子育て支援センター 8月7日(火) 午前11時～正午	離乳食を終了している未就学児と保護者	先着 7組	親 300円 子 250円	藤沢子育て支援センター
ヨガ教室	ヨガで子育ての疲れをリフレッシュしませんか？	おかべ子育て支援センター 8月4日(土) 午前10時30分～11時30分	未就学児の保護者	先着20人	無料	おかべ子育て支援センター

ガーデンシティふかや推進室 [ふかや緑の王国・深谷市櫛引24(花植木流通センター隣)] ☎551-5551
 花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!



わくわくどきどき体験の夏

2012 SUMMER

ふかや緑の王国 551-5551

1 夏休みキッズプログラム&ピザづくり教室

自然素材を使っの“ものづくり体験”と本格窯焼きピザづくり教室

以下の2つから選んでください。

- ①万華鏡&ピザづくり教室
- ②仲間をつくる&ピザづくり教室

とき 7月28日(土)、8月11日(土)
 ところ ふかや緑の王国



2 第1回 魚のつかみどり体験

小川に入って新鮮なマスをつかまよう。取った魚はその場で焼いて食べます!

※小川の中に入りますので、ぬれてもよい服装でお越しください。

とき 8月18日(土)
 ところ ふかや緑の王国



3 荒川水源流に行ってみよう

~用水について調べてみよう~

彩の国ふれあいの森で自然観察会(現地インストラクターによる説明)と木工体験&滝沢ダム見学をするバスツアー。自然の中で夏休みの思い出をつくろう!

主催 荒川中部土地改良区 深谷市

とき 8月25日(土)
 ところ 彩の国ふれあいの森、滝沢ダム(秩父市)

参加無料



4 役立つ!庭づくりのはなし

~花の知識を深めて楽しい庭づくり~

土の作り方、日陰に適している花、日なたに適している花、寒さに強い花、暑さに強い花、乾燥に強い花、種のまき方から肥料・水温度の管理など基礎的なことから丁寧に教えます。

とき 8月11日(土)
 ところ ふかや緑の王国

一般向け参加無料



講師 しまむらひでこ 嶋村秀子先生

申し込み 午前8時30分から電話でふかや緑の王国 (☎ 551-5551) へ

イベント名	とき	対象	定員	参加料	応募期間
1 キッズプログラム&ピザづくり教室	7月28日(土)、8月11日(土) 午前9時~正午	小・中学生	先着15人	万華鏡1,000円 仲間をつくる800円	7月14日(土) ~21日(土)
2 魚のつかみどり体験	8月18日(土)午前10時~	小学生以下	先着20人	500円	
3 荒川水源流に行ってみよう	8月25日(土) 午前6時50分~午後5時30分	小学生と保護者	先着20人	無料(昼食をお持ちください)	
4 庭づくりのはなし	8月11日(土)午前10時~	一般	先着30人	無料	



森の音楽祭

第4回 森の音楽祭

第1回 花の音楽祭

ふかや緑の王国と深谷グリーンパーク

同時開催!

出演者募集中



花の音楽祭



10月21日(日) 午前10時~午後3時	とき	10月21日(日) 午前10時~午後3時
ふかや緑の王国 特設ステージ	ところ	深谷グリーンパーク(パティオ) 特設ステージ
森の中に響き合うアコースティック(生音)に限ります。 定員 30組(多数の場合は抽選)	その他	電子楽器・音響装置(電源100Vまで)使用できます。 定員 10組(多数の場合は抽選)
7月21日(土)~8月31日(金)までに、応募用紙をファクスまたは直接、ふかや緑の王国(☎551-5551・☎551-5552)へ	問い合わせと申し込み	7月21日(土)~8月31日(金)までに、応募用紙をファクスまたは直接、深谷グリーンパーク(パティオ・☎574-5000・☎574-8611)へ

応募用紙は公民館などにあります。詳細は、ふかや緑の王国・深谷グリーンパーク(パティオ)のホームページをご覧ください。

初心者のためのハーブの育て方

ハーバルライフ入門



講師 井上啓子先生

心をリラックスさせ、暮らしに役立つハーブの世界を学んでみませんか

①基本のハーブを知る・育てる
 ②ハーブを暮らしに使う
 とき ①7月20日(金) ②8月3日(金)
 両日も午前10時~正午
 ところ ふかや緑の王国
 定員 先着20人
 参加料 4,000円(全2回)
 申し込み 7月7日(土)から電話でふかや緑の王国へ



[ガーデンシティふかや]のホームページもご覧ください。
<http://www.city.fukaya.saitama.jp/fukayahanaweb/index.htm>

ガーデンシティふかや **検索**

メール配信サービス
 登録受け付け中

●市からのお知らせ ●災害・防災情報 ●防災行政無線情報 ●火災情報
<http://mobile.city.fukaya.saitama.jp/>

↑登録はこちらから